

カナダの公用語について カナダについて、カナダの文化

最終更新日：2020.09.29 by shinichi

カナダの公用語って何語なのかご存じでしょうか？

「そりゃあ、英語でしょ？」と思いきや、実は「フランス語」も公用語で、カナダは2つの公用語を持つ国です。

今回はカナダの公用語について、徹底的に専門家が解説いたします。

カナダにおける2つの公用語

冒頭でも書きましたが、カナダの公用語はこちらの2つです。

カナダの公用語

英語
フランス語

2つの公用語とは言っても、すべてのカナダ人が両方の言語を操るという意味ではありません。

多くは英語かフランス語かのどちらかを話します。では2つの言語が公用語というのはどういふことでしょうか？

カナダ人が大切に「バイリンガリズム」

「バイリンガリズム (Bilingualism)」という耳なれない言葉があります。

2つの言葉を話す人を「バイリンガル」と呼びますよね？

「バイリンガリズム」とは、直訳すると「二言語併用」のことで、カナダを定義する重要な価値観の1つなのです。

カナダ人は、自分たちの国が、様々な文化と多様性を尊重する国であることに強い誇りを持っているため、バイリンガリズムはカナダの「多文化尊重主義」の核の部分だということです。

こちらが、カナダが国としての方針です。

カナダの方針

- 英語とフランス語を母国語とする子どもがそれぞれの言語で教育を受けられるようにする
- カナダの全ての子どもが、英語かフランス語を第二外国語として学べるようにする
- 行政サービスを英語とフランス語の両方で受けられるようにする

カナダの学校教育における公用語

学校での英語・フランス語の教育は、カナダの2か国語政策の根幹の一つです。

たとえば、英語圏であるブリティッシュ・コロンビア州ではフランス語教育に4つのプログラムを設けています。

つまり、子どもたちが英語とフランス語のバイリンガルになることをサポートしています。

こちらはブリティッシュ・コロンビア州でのフランス語教育プログラムをまとめたものです。

<以下省略>